

# 業務デザイナー機能説明書

## マスターデータ連携定義編

# 目次

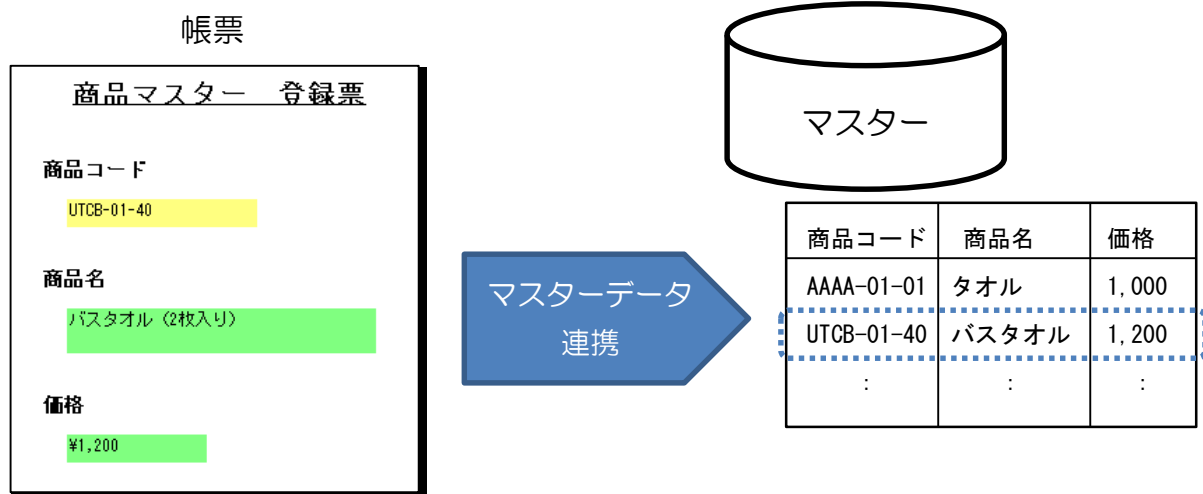
マスターデータ連携定義 .....	3
マスターデータ連携定義 .....	3
マスターデータ連携定義の検索 .....	4
マスターデータ連携定義の作成 .....	6
マスターデータ連携定義の複写 .....	11
マスターデータ連携定義の変更 .....	13
マスターデータ連携定義の削除 .....	15
マスターデータ連携定義のエクスポート .....	16
マスターデータ連携定義のインポート .....	18

# マスターデータ連携 定義

帳票項目の入力内容をマスターデータとして追加するための連携定義を登録する機能です。

## マスターデータ連携定義

マスターデータ連携定義を使用すると、帳票の入力内容からマスターにデータを登録することが可能になります。帳票に入力された値をそのまま登録だけでなく、必要な部分のみ切り取っての登録や申請フローの承認日を登録するなどができます。



## マスターデータ連携定義の検索

1. [申請フロー運用] メニュータブの [マスターデータ連携定義] ボタンをクリックする

### 【マスターデータ連携定義一覧画面の検索条件エリア】

### 【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	データ連携 ID	文字	60	データ連携 ID を部分一致で検索します。
2	データ連携名	文字	40	データ連携名を部分一致で検索します。
3	マスターID	文字	50	マスターID を部分一致で検索します。
4	マスター名	文字	40	マスター名を部分一致で検索します。
5	連携元帳票 ID	文字	15	設定している連携元帳票 ID を部分一致で検索します。
6	連携元帳票名	文字	60	設定している連携元帳票名を部分一致で検索します。

## 2. 入力後、[検索] ボタンをクリックする 【マスターデータ連携定義一覧画面】

データ連携ID

データ連携名

マスターID

KOUTUHI

マスター名

連携元帳票ID

連携元帳票名

検索

	データ連携ID	データ連携名	マスターID	マスター名	連携元帳票ID	連携元帳票名	件数
<input type="checkbox"/>	KOUTUHIMASUTA	交通費マスタ	KOUTUHI	交通費マスタ	HK1027001	作業報告書	2
<input type="checkbox"/>	MASUTA	マスターデータ連携	KOUTUHI	交通費マスタ	HK1027001	作業報告書	2

1 作成

2 複写

3 変更

4 削除

5 エクスポート

6 インポート

閉じる

### 【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	作成	クリックすると、マスターデータ連携定義画面が表示され、新たにマスターデータ連携定義を作成します。
2	複写	クリックすると、マスターデータ連携定義画面が表示され、選択したマスターデータ連携定義を複写します。
3	変更	クリックすると、マスターデータ連携定義画面が表示され、選択したマスターデータ連携定義の内容を変更します。選択した行をダブルクリックした場合も同様です。
4	削除	クリックすると、選択したマスターデータ連携定義を削除します。
5	エクスポート	クリックすると、選択したマスターデータ連携定義をファイルにエクスポートします。
6	インポート	クリックすると、マスターデータ連携定義インポート画面が表示されます。

## マスターデータ連携定義の作成

### 1. [作成] ボタンをクリックする

データ連携ID

データ連携名

マスターID

マスター名

連携元帳票ID

連携元帳票名

検索

件数 0 件

	データ連携ID	データ連携名	マスターID	マスター名	連携元帳票ID	連携元帳票名

作成

複写

変更

削除

エクスポート

インポート

閉じる

## 2. 設定内容を入力し、[連携情報取得] ボタンをクリックする 【マスターデータ連携定義画面】

マスターデータ連携定義

① データ連携ID \*

② データ連携名 \*

③ 連携先マスター \*

④ 連携元帳票 \* 検索

連携情報取得

☐ 削除用システム連携名を作成する

土

設定 閉じる

### 【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	データ連携 ID	文字	60	作成するマスターデータ連携定義のデータ連携 ID を入力します。
2	データ連携名	文字	40	作成するマスターデータ連携定義のデータ連携名を入力します。
3	連携先マスター	-	-	連携先のマスター定義を選択します。
4	連携元帳票	-	-	[検索] ボタンをクリックし、連携元の帳票を選択します。

**ポイント** 削除用システム連携名について

「削除用システム連携名を作成する」の口をチェックすると、「(削除用) データ連携名」というデータ削除用のマスターデータ連携定義が自動で作成されます。

作成されたマスターデータ連携定義はフローテンプレートの起動設定で選択することができます。詳細については「フローテンプレート画面項目編-起動設定」をご参照ください。

【フローテンプレート作成-起動設定画面】

マスター連携名 \*

市町村マスター連携

市町村マスター連携

**(削除用)市町村マスター連携**

「(削除用) データ連携名」でマスターデータ連携を実行した場合、キー項目でマスターを検索し、一致するデータがあった場合に削除します（キー項目以外のデータは無視されます）。このとき、一致するデータが存在せず、削除ができなかった場合でもエラーになりません（マスターデータ連携が成功した扱いとなります）。

### 3. 連携情報を入力する

【連携情報 N タブ】

連携設定 1 +

② 項目復元 ③ 項目削除

⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑮ ⑯

同一帳票項目名設定 設定削除

④	マスター項目名	型	連携区分	固定値	帳票項目	選択	型	承認位置	切取	切取開始	切取文字数
<input type="checkbox"/>	都道府県コード	文字列	帳票項目			選択			なし	⑬	⑭
<input type="checkbox"/>	都道府県名	文字列	帳票項目			選択			なし		
<input type="checkbox"/>	地域コード	文字列	帳票項目			選択			なし		
<input type="checkbox"/>	地域名	文字列	帳票項目			選択			なし		
<input type="checkbox"/>	都道府県力ナ	文字列	帳票項目			選択			なし		
<input type="checkbox"/>	地域力ナ	文字列	帳票項目			選択			なし		

設定 閉じる

【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	+	-	-	連携情報タブを追加します。
2	項目復元	-	-	削除した項目を復元します。
3	項目削除	-	-	クリックすると、選択した行の項目を削除します。
4	マスター項目名	-	-	連携先のマスター定義の項目名が表示されます。
5	型	-	-	連携先のマスター定義の項目の型が表示されます。「文字」、「数値」、「日付」、



				「日時」、「時刻」のいずれかが表示されます。
6	連携区分	-	-	連携先マスターに連携する内容を以下から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帳票項目</li> <li>・ 固定値</li> <li>・ 申請フローID</li> <li>・ 帳票 ID</li> <li>・ 管理帳票 ID</li> <li>・ 履歴番号</li> <li>・ 承認者 ID</li> <li>・ 承認者名</li> <li>・ 承認日</li> </ul>
7	固定値	文字	255	【連携区分】が「固定値」の場合は入力します。
8	帳票項目	-	-	【連携区分】が「帳票項目」の場合は、連携元帳票の項目を選択します。
9	選択	-	-	【連携区分】が「帳票項目」の場合は、クリックすると帳票項目選択画面に遷移します。
10	型	-	-	選択された帳票元項目の型が表示されます。「文字」、「数値」、「日付」、「日時」、「時刻」のいずれかが表示されます。
11	承認位置	-	-	【連携区分】が「承認者 ID」、「承認者名」、「承認日」のいずれかの場合は選択します。 選択した承認位置の承認情報が連携されます。
12	切取	-	-	【連携区分】が「固定値」以外の場合は、連携する値をそのまま連携するか、切り取って連携するかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ なし</li> <li>・ あり</li> </ul>
13	切取開始	数値	5	【切取】が「あり」の場合は、切り取りを開始する桁数を入力します。 入力可能な値の範囲は-9999～9999（0は除く）で、マイナスを指定した場合は、末尾からマイナスした位置を開始とします。
14	切取文字数	数値	4	【切取】が「あり」の場合は、切り取る文字数を入力します。
15	同一帳票項目名設定	-	-	クリックすると、マスター項目名と同一の帳票元項目名が【帳票項目】に表示され、連携区分を帳票項目に設定します。
16	設定削除	-	-	クリックすると、選択しているタブを削除します。 ※【連携設定 1 タブ】を選択している場合は、設定内容のみ削除されます。

※以下の項目はすべてのタブに反映されます。

- ・ 項目復元
- ・ 項目削除

**ポイント**

**連携先マスターまたは連携元帳票を変更する場合**

1 度決定した連携先マスターまたは連携元帳票を変更する場合、[連携情報クリア] ボタンをクリックしてください。その際、すでに設定されている連携設定はすべてクリアされます。

【マスターデータ連携定義画面】

マスターデータ連携定義

データ連携ID \*

TODOHUKEN

データ連携名 \*

都道府県マスター連携

連携先マスター \*

都道府県 マスタ (TODOUFUKEN)

連携元帳票 \*

検索

HK1027001  
作業報告書

連携情報クリア

#### 4. [設定] ボタンをクリックする

マスターデータ連携定義

データ連携ID \* TODOHUKEN

データ連携名 \* 都道府県マスター連携

連携先マスター \* 都道府県マスタ (TODOUFUKEN)

連携元帳票 \*  HK1027001  
作業報告書

☒ 削除用システム連携名を作成する

連携設定 1 +

	マスター項目名	型	連携区分	固定値	帳票項目	選択	型	承認位置	切取	切取開始
<input type="checkbox"/>	都道府県コード	文字列	申請フローID			<input type="button" value="選択"/>	文字		なし	
<input type="checkbox"/>	都道府県名	文字列	帳票項目		報告内容	<input type="button" value="選択"/>	文字		なし	
<input type="checkbox"/>	地域コード	文字列	帳票項目		作業選択	<input type="button" value="選択"/>	文字		なし	

#### 5. [はい] ボタンをクリックする

メッセージダイアログ

設定します。よろしいですか？

メッセージダイアログ

設定が完了しました。

## マスターデータ連携定義の複写

### 1. マスターデータ連携定義を選択し、[複写] ボタンをクリックする

マスターデータ連携定義一覧

データ連携ID  データ連携名

マスターID  マスター名

連携元帳票ID  連携元帳票名

検索

件数 3 件

	データ連携ID	データ連携名	マスターID	マスター名	連携元帳票ID	連携元帳票名
<input type="checkbox"/>	KOUTUHIMASUTA	交通費マスタ	KOUTUHI	交通費マスタ	HK1027001	作業報告書
<input type="checkbox"/>	MASUTA	マスターデータ連携	KOUTUHI	交通費マスタ	HK1027001	作業報告書
<input checked="" type="checkbox"/>	TODOHUKEN	都道府県マスター連携	TODOUFUKEN	都道府県マスタ	HK1027001	作業報告書

作成 複写 変更 削除 エクスポート インポート 閉じる

## 2. 内容の変更を行い、[設定] ボタンをクリックする

マスターデータ連携定義

データ連携ID \* TODOHUKEN

データ連携名 \* 都道府県マスター連携

連携先マスター \* 都道府県マスタ (TODOUFUKEN)

連携元帳票 \*  HK1027001 作業報告書

☒ 削除用システム連携名を作成する

連携設定 1 +

	マスター項目名	型	連携区分	固定値	帳票項目	選択	型	承認位置	切取	切取開始
<input type="checkbox"/>	都道府県コード	文字列	申請フローID			<input type="button" value="選択"/>	文字		なし	
<input type="checkbox"/>	都道府県名	文字列	帳票項目		報告内容	<input type="button" value="選択"/>	文字		なし	
<input type="checkbox"/>	地域コード	文字列	帳票項目		作業選択	<input type="button" value="選択"/>	文字		なし	

入力内容説明については、[マスターデータ連携定義の作成]をご参照ください。

## 3. [はい] ボタンをクリックする

メッセージダイアログ

設定します。よろしいですか？

メッセージダイアログ

設定が完了しました。

## マスターデータ連携定義の変更

### 1. マスターデータ連携定義を選択し、[変更] ボタンをクリックする

マスターデータ連携定義一覧

データ連携ID  データ連携名

マスターID  マスター名

連携元帳票ID  連携元帳票名

検索

件数 3 件

	データ連携ID	データ連携名	マスターID	マスター名	連携元帳票ID	連携元帳票名
<input type="checkbox"/>	KOUTUHIMASUTA	交通費マスタ	KOUTUHI	交通費マスタ	HK1027001	作業報告書
<input type="checkbox"/>	MASUTA	マスターデータ連携	KOUTUHI	交通費マスタ	HK1027001	作業報告書
<input checked="" type="checkbox"/>	TODOHUKEN	都道府県マスター連携	TODOUFUKEN	都道府県マスタ	HK1027001	作業報告書

作成 複写 変更 削除 エクスポート インポート 閉じる

## 2. 内容の変更を行い、[はい] ボタンをクリックする

マスターデータ連携定義

データ連携ID \* TODOHUKEN

データ連携名 \* 都道府県マスター連携

連携先マスター \* 都道府県マスタ (TODOUFUKEN)

連携元帳票 \* 検索 HK1027001 作業報告書

☒ 削除用システム連携名を作成する

連携設定 1 +

項目復元 項目削除 同一帳票項目名設定 設定削除

マスター項目名	型	連携区分	固定値	帳票項目	選択	型	承認位置	切取	切取開始
都道府県コード	文字列	申請フローID			選択	文字		なし	
都道府県名	文字列	帳票項目		報告内容	選択	文字		なし	
地域コード	文字列	帳票項目		作業選択	選択	文字		なし	

設定 閉じる

入力内容説明については[マスターデータ連携定義の作成]をご参照ください。

## 3. [はい] ボタンをクリックする

メッセージダイアログ

? 確認

設定します。よろしいですか?

はい いいえ

メッセージダイアログ

i 情報

設定が完了しました。

閉じる

**ポイント** 運用中のフローへの影響について

フロー連携定義を変更すると、運用中のフローで使用しているフロー連携定義の設定内容も変更されます。ご注意ください。

## マスターデータ連携定義の削除

### 1. マスターデータ連携定義を選択し、[削除] ボタンをクリックする

マスターデータ連携定義一覧

データ連携ID:  データ連携名:

マスターID:  マスター名:

連携元帳票ID:  連携元帳票名:

検索

件数 3 件

	データ連携ID	データ連携名	マスターID	マスター名	連携元帳票ID	連携元帳票名
<input type="checkbox"/>	KOUTUHIIMASUTA	交通費マスタ	KOUTUHI	交通費マスタ	HK1027001	作業報告書
<input checked="" type="checkbox"/>	MASUTA	マスターデータ連携	KOUTUHI	交通費マスタ	HK1027001	作業報告書
<input checked="" type="checkbox"/>	TODOHUKEN	都道府県マスター連携	TODOHUKEN	都道府県マスタ	HK1027001	作業報告書

作成 複写 変更 **削除** エクスポート インポート 閉じる

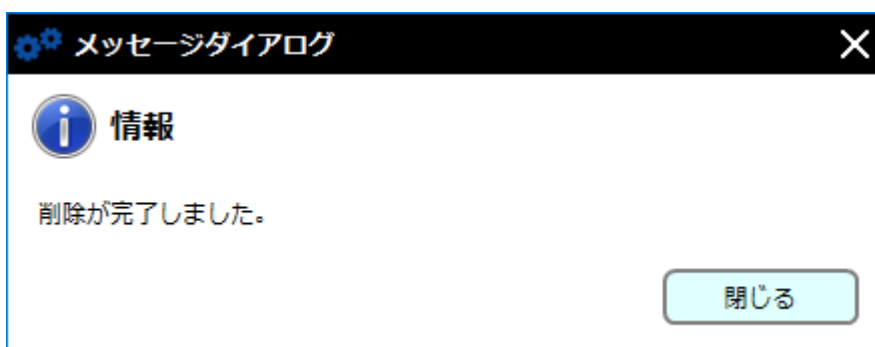
### 2. [はい] をクリックする

メッセージダイアログ

**確認**

選択されているマスターデータ連携定義を削除します。よろしいですか？

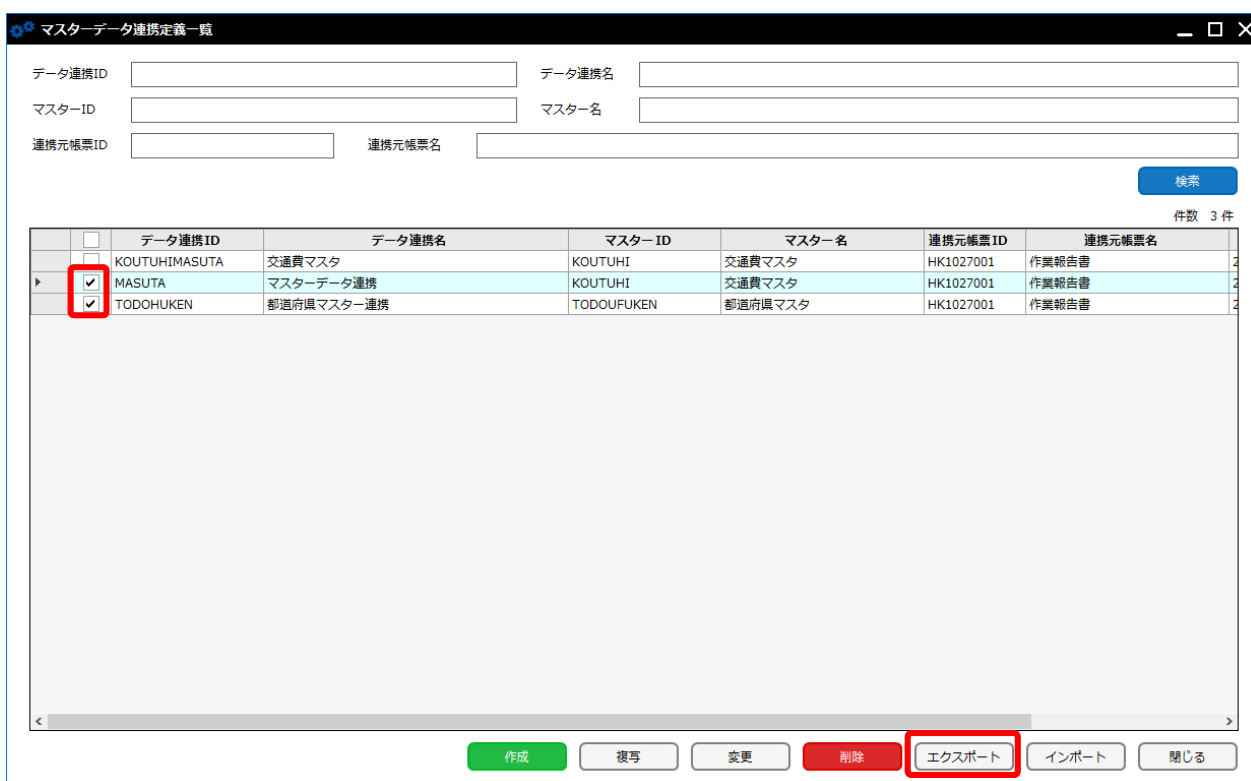
**はい** いいえ



## マスターデータ連携定義のエクスポート

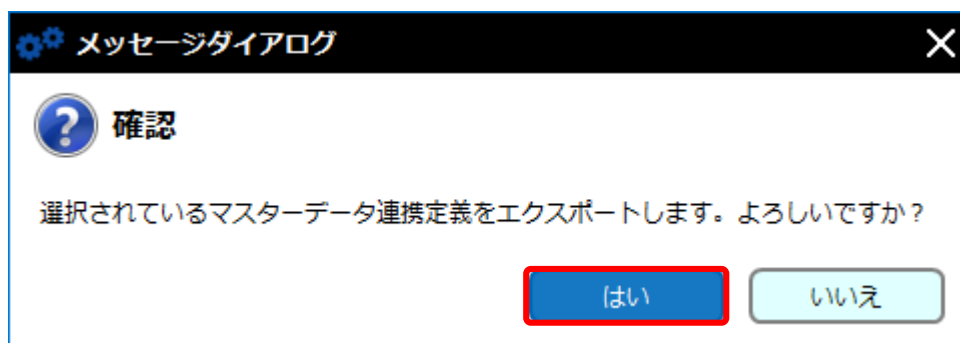
作成されたマスターデータ連携定義をテスト機から本番機へ移行する場合は、エクスポート・インポートの機能を利用してより簡単に定義の移行をすることができます。

### 1. マスターデータ連携定義を選択し、[エクスポート] ボタンをクリックする



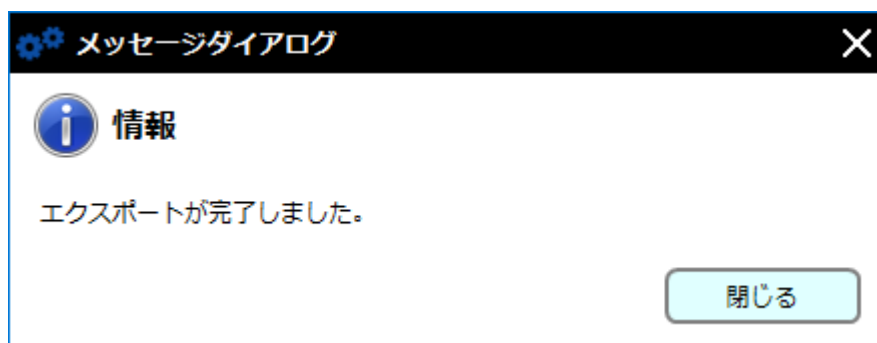
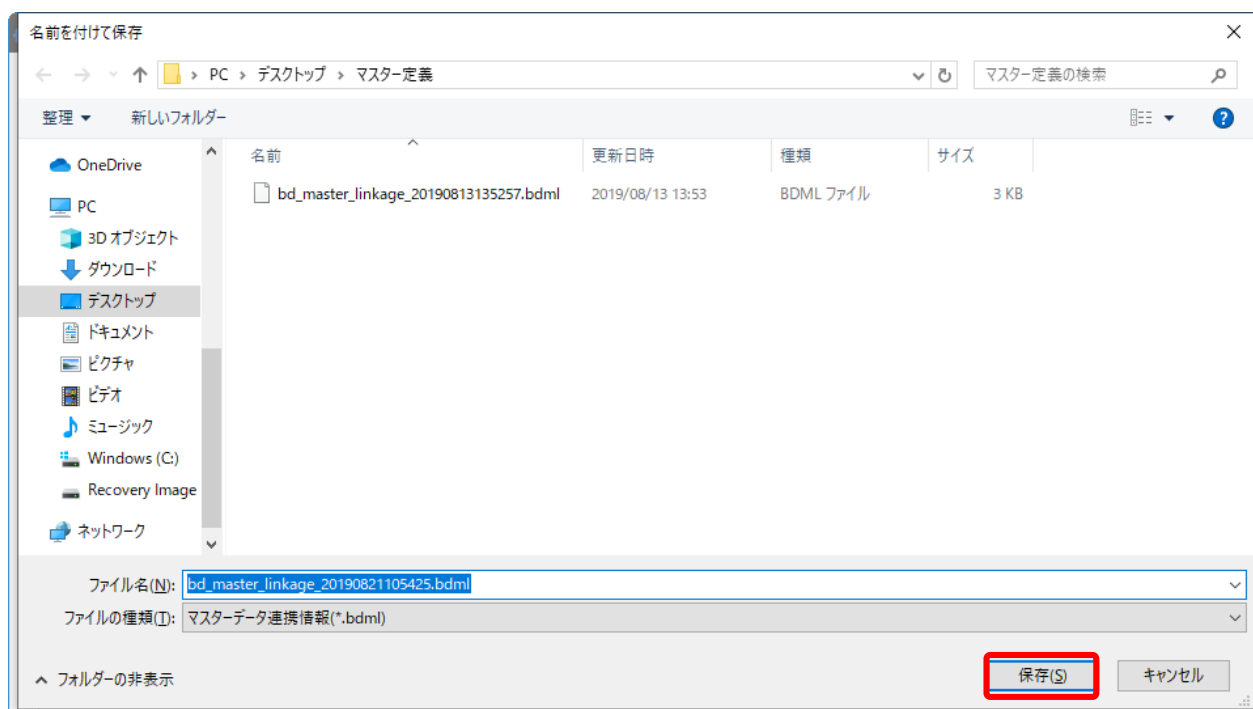


## 2. [はい] をクリックする



## 3. 任意の場所に名前を付けて保存する

ファイルの種類は、[マスターデータ連携情報(\*.bdml)] として保存されます。



## マスターデータ連携定義のインポート

エクスポートしたマスターデータ連携定義を取り込みます。

### 1. [インポート] ボタンをクリックする

マスターデータ連携定義一覧

データ連携ID  データ連携名

マスターID  マスター名

連携元帳票ID  連携元帳票名

検索

件数 3 件

	データ連携ID	データ連携名	マスターID	マスター名	連携元帳票ID	連携元帳票名	
<input type="checkbox"/>	KOUTUHIMASUTA	交通費マスタ	KOUTUHI	交通費マスタ	HK1027001	作業報告書	2
<input checked="" type="checkbox"/>	MASUTA	マスターデータ連携	KOUTUHI	交通費マスタ	HK1027001	作業報告書	2
<input type="checkbox"/>	TODOHUKEN	都道府県マスター連携	TODOUFUKEN	都道府県マスタ	HK1027001	作業報告書	2

作成 複写 変更 削除 エクスポート **インポート** 閉じる

### 2. [選択] ボタンをクリックする

マスターデータ連携定義インポート

インポート対象ファイル \* **選択**

※マスター定義、連携元の帳票定義を先にインポートしてください。

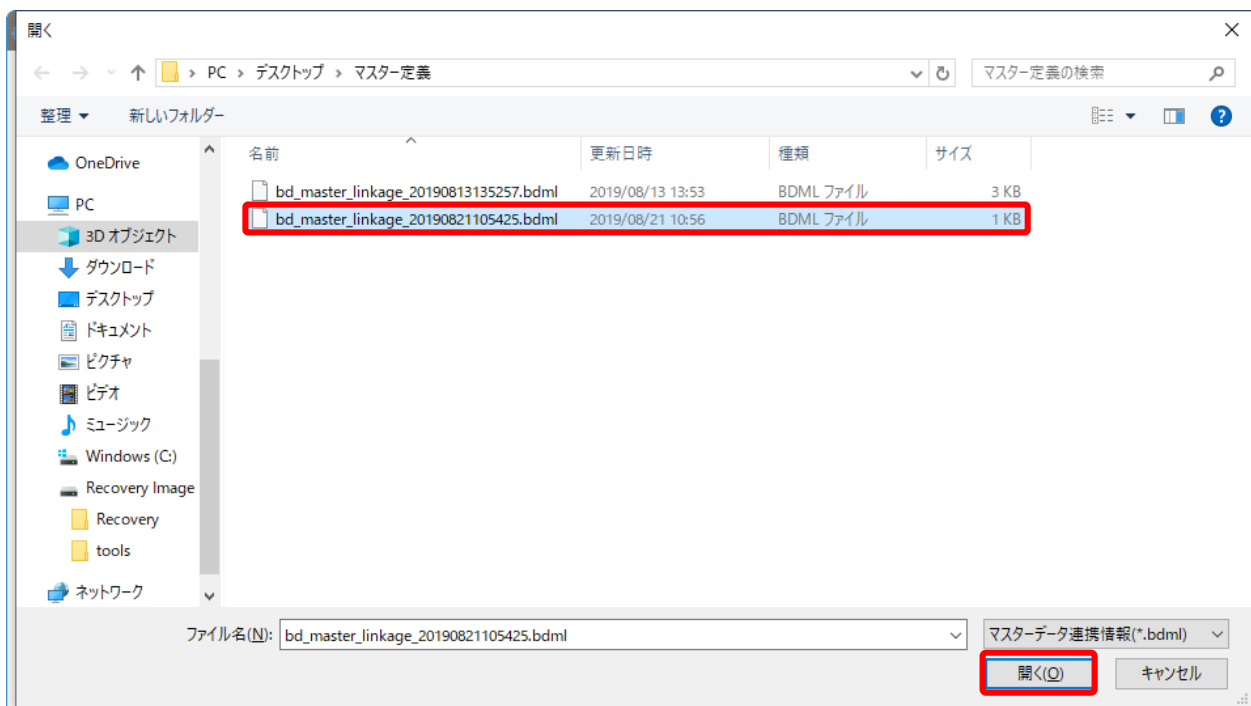
件数 0 件

	マスター連携ID	マスター連携名	マスターID	マスター名	連携元帳票ID	連携元帳票名	結果
--	----------	---------	--------	-------	---------	--------	----

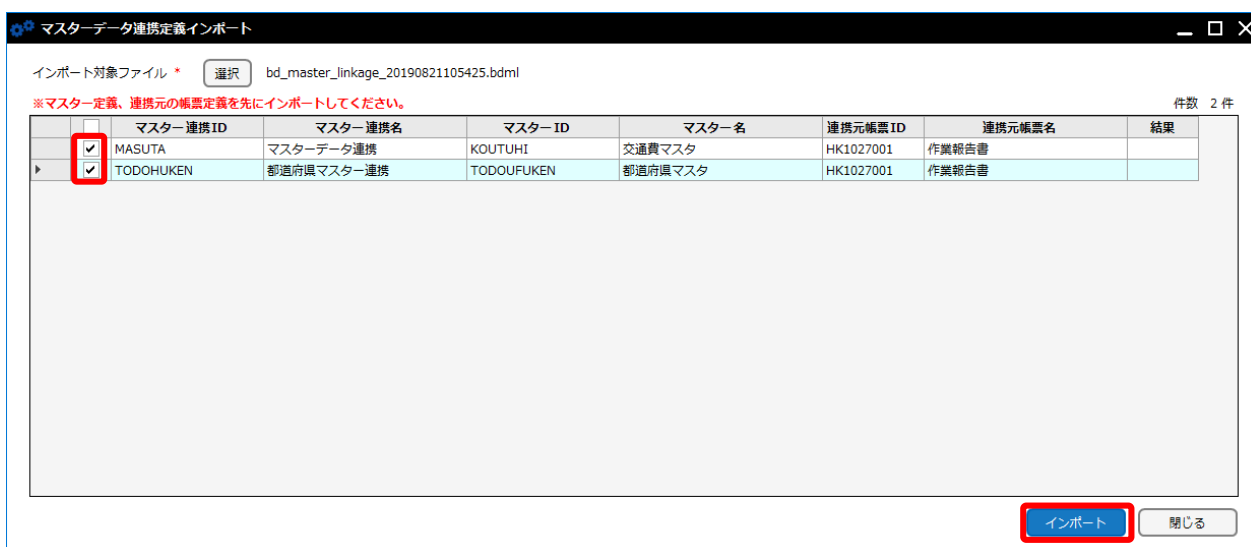
インポート 閉じる

### 3. インポートするファイルを選択する

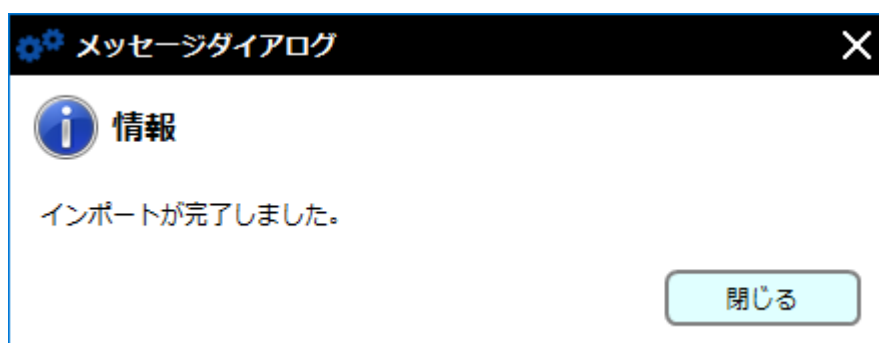
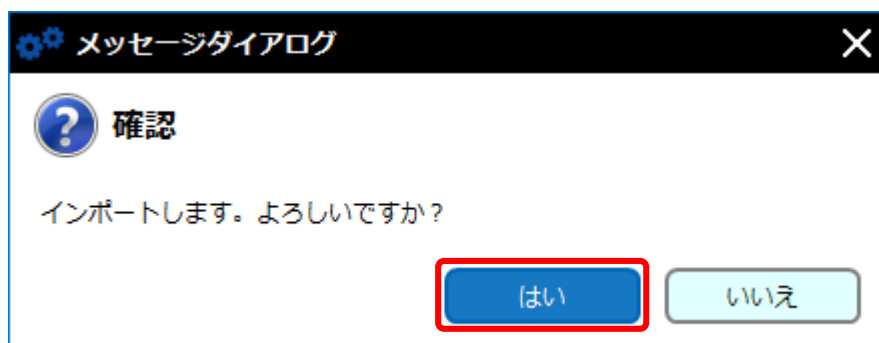
インポートするファイルを選択し、[開く] をクリックします。



### 4. インポートするマスターデータ連携定義を選択し、[インポート] ボタンをクリックする



## 5. [はい] ボタンをクリックする



---

書 名：業務デザイナー 機能説明書（マスターデータ連携定義編）

発行元：株式会社ユニオンシンク

発行日：2021 年 12 月 20 日

©2021 UnionThink CO.,LTD.